

中学校英語情報誌

Sunshine Letter



こんにちは！
「サンシャインくん」です。
先生方に役立つ情報をお届けします。

2022.10

Vol. 1

どんなテストを
作ろう？

ムムム...

テストづくりの
ポイントが
知りたい

モヤ
モヤ...

評価との
関係は？

うーん...

テストづくりの お悩み解消

中学校で実際に使用されているテストをご覧ください！

本資料は「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。

Sunshine
Letter

は

Webコンテンツと
連動しております。

KAIRYUDO



なんだ
そうすれば
よかったのか…

☆ スッキリ ☆

sunshine
Letter

2022.10 Vol.1

今回のテーマは…

テストづくりの お悩み解消

令和3(2021)年度に新しい中学校学習指導要領が全面実施され、観点別学習状況の評価が大きく変わりました。それに伴い、学習評価の元となるテストづくりへの関心も高まっています。テストづくりで注目すべきことの1つに、「技能」と「思考・判断・表現」の違いを正しく認識できているかということがあります。両者は似ていますが、後者には目的・場面・状況があります。しかし、「思考・判断・表現」を評価する設問に、目的・場面・状況が「あるようでない」場合があるので、作問には注意が必要です。たとえば、「聞くこと」に関して、「あなたはカナダに住んでいて、カナダの天気予報を聞いています。

各地域の天候を聞き取って解答欄に記入しましょう」という設問があったとします。「カナダに住んでいる」という場面があってもなくても、生徒が聞き取る内容は変わりません。つまり、これは技能を測る設問となります。ここに「今日はバンクーバーに行く」という状況や、「天候によって午後の予定を決める」というような目的を加えると、生徒は思考し判断する必要が生じ、聞き取る情報が変わってきます。また、「読むこと」も同様で、従来の内容把握の設問は「知識・技能」を評価するものとなるので、目的・場面・状況を設定して、必要なことや書き手が伝えたいことを読み取らせることが必要です。

西垣 知佳子

千葉大学教授

関東甲信越英語教育学会 会長、小学校英語教育学会千葉理事。NHKラジオ講座講師として「英語リスニング入門」「基礎英語2」などを歴任。



▶▶ CONTENTS

02 巻頭言 … 西垣 知佳子

04 **RECOMMEND**

私のテスト、お見せします！

… 鈴木 慶一／畠 知弘

06 **特集**

「思考・判断・表現」の観点を
評価するテストづくり

… 川名 隆行

08 おしえてアリソン先生

… 長谷川 アリソン

知っておきたい特別支援教育

… 飯島 陸美

私のテスト、お見せします！

中学校で指導されているお二人の先生に、実際のテスト問題を見せていただきました。

鈴木 慶一

千葉県我孫子市立
白山中学校教諭

平成26(2014)年度英語教育推進
リーダー中央研修修了。平成27
(2015)年、平成28(2016)年 千葉
県英語教育推進リーダーとして千葉
県で伝達講習を実施。

▶ 「知識・技能」を意識したテストづくり

● 効果的なディクテーション

定期テストを作成する際、どのよ
うなリスニングテストにするか悩ん
だことはないでしょうか。「知識・
技能」を測るテストとして、ディク
テーションは効果的な方法の1つで
す。既習の教科書本文を使用し、教
師のねらいに沿って作問できるから
です。私の行っているディクテー
ションでは、新出の単語や文法等、
測りたい「知識・技能」の箇所を空

▼ 図1 SUNSHINE 2年 PROGRAM 3-Think 3 (授業用)

Look at this picture. It (looks) (like) sashimi.
You can enjoy this food at food stands in the Netherlands.
This is a (traditional) Dutch food.

(Some) people use toothpicks (to) (eat) it.
(Others) enjoy it "in the Dutch way."
Around the world there are many (kinds) of street food to try.
(I think street food shows each country's food culture).



新出語句を問う



新出文法を問う

既習の文法の復習
として文を問う

▼ 図2 (テスト用)

Look at this picture. (It) (looks) (like) curry and rice.
You can enjoy this food at stands in India.
This is (a) (traditional) Indian (food).

(Some) people use spoons to eat.
(Others) enjoy it "in the Indian way."
Around the world there are (many) (kinds) (of) street food to try.

既習の単語や
文型を問う

欄にしています(図1)。そして、授
業で本文の音読練習やディクテー
ションの演習を行ってからテストを
実施します(図2)。

教科書本文を使った練習は、①単
語・文を読める、発音できる→②発
音できる単語・文を聞き取ることが
できる→③聞き取り、発音ができる
単語・文を書けるという段階を踏ん
で実施しています。最初の音読練習
が次の課題につながるということがわけるた
め、生徒は一生懸命に取り組みます。

授業で培った「知識・技能」をテ
ストで測る流れができると、生徒は
意欲的に活動に取り組むことができ
ます。さらに力がついてくれば、映
画のワンシーンをディクテーション
するといった発展的な活動も可能に
なります。リスニング、ライティン
グ、語彙、文法の「知識・技能」を
身につけさせるために、授業やテス
トにディクテーションを取り入れて
はいかがでしょうか。

CHECK

- ☑ 本文の音読練習→授業での
ディクテーション→テストの
流れになっているか。
- ☑ 授業で培った「知識・技能」
の設問になっているか。
- ☑ 単語・文法等、教師のねらい
に沿った設問になっているか。

▶ 場面や文脈を意識した「知識・技能」の設問

令和3(2021)年度から中学校に
おいて新学習指導要領が全面实施と
なり、評価の観点も「知識・技能」「思
考・判断・表現」「主体的に学習に
取り組む態度」の三観点に整理され
ました。それに伴い、授業中のコ
ミュニケーション活動やパフォーマ
ンステスト等の場面だけでなく、
ペーパーテストを行う際にも三観点
での評価を意識した設問を作成する
ことが求められています。「知識・
技能」においては、「外国語の音声、
語彙・表現、文法の知識を、『聞く
こと』『読むこと』『話すこと』『書く

こと』を活用した実際のコミュニ
ケーションにおいて運用する技能」
の育成を目指すとされているため、
ペーパーテストにおける「知識・技
能」の設問も、この点を意識して作
成することが大切だと考えます。

図1は、「語彙」に関する設問です。
日本語訳を提示して、それに対応す
る英語を答えさせるのではなく、A
とBの対話の流れを読み取り、その
対話の流れに沿った適切な語句を選
択させます。ここでの正答は、イの
how toです。

図2は、「読むこと」に関する設問

文中の() に入る適切な表現を、選択肢の中から1つ選び、記号で答えなさい。
(1) A: When did you start playing the piano?
B: Well, I don't remember it clearly. My mother was a piano teacher and she taught
me () play it.
ア. not to イ. how to ウ. to エ. what to

POINT
対話の流れを
意識させる

◀ 図1

To Kumi Sunday, August 30th, 2022
Hi, how are you?
Yesterday I got exciting information in the city hall. Do you know "MK11"? MK11 is a music band from the U.K. I think the band is one of the most popular artists in the U.K. I've been a big fan of the band.
MK11 will come and have a concert on the beach! I am so excited!
I've got tickets for the concert. Let's go together! The staff told me that the concert will start at one hour after the opening of the beach. If you want to go, please send an e-mail to me by tomorrow.
Robbin
P.S. Check the information about the concert.

The Real Star Comes!
MK11 Special Concert in Japan

FRIDAY OCTOBER 30TH
HAMA BEACH Open at 15:00
After the concert, you can enjoy dinner at HAMA CAFÉ. We have fresh foods.
Tickets are on sale from August 5th. Please call the concert staff. 0120-XXXX-XXXX

(1) e-mail の内容と合うように、①～⑥の質問に対する答えをそれぞれア～エの中から選び、記号で答えなさい。
① Who sent this e-mail?
ア Robbin did. イ Kumi did. ウ MK11 did. エ The concert staff did.
② Why is Robbin so excited?
ア Because Robbin is going back to the U.K. to go to the concert.
イ Because Robbin loves MK11 and got the chance to go to the concert.
ウ Because Kumi gave Robbin the ticket for the concert.
エ Because Kumi went to the concert and bought a CD for Robbin.
③ When will MK11 have a concert?
ア August 30th. イ August 5th. ウ Next Friday. エ About two months later.
④ Where will MK11 have a concert?
ア The city hall. イ The U.K. ウ Hama beach. エ Hama café.
⑤ What time will the concert start?
ア 1 a.m. イ 1 p.m. ウ 3 p.m. エ 4 p.m.
⑥ What should Kumi do by tomorrow if she wants to go to the concert?
ア Buy some goods. イ Buy a ticket. ウ Call the staff. エ Send an e-mail to Robbin.

POINT
定着させたい
言語材料を
用いた設問

◀ 図2

畠 知弘

千葉県千葉市立
幕張中学校教諭

平成29(2017)年度英語教育推進
リーダー中央研修修了。平成30
(2018)年 千葉県英語教育推進リー
ダーとして認証。

です。英文やポスターを読み、書か
れている情報が理解できているかを
確認します。疑問詞を用いた疑問文
が表す意味を捉え、その質問に対す
る適切な答えを選ぶことができれば、
目標とする言語材料である疑問
詞を用いた文が表す意味を正しく理
解できているとみなします。

また、「知識・技能」のテストにおい
ては、決められた出題範囲や事前に
指導した内容の理解度が確認でき
るような設問を出題し、未習表現が正
答とならないように留意しています。

CHECK

- ☑ 「知識・技能」を評価するペー
パーテストでは、「実際のコ
ミュニケーションにおいて運
用する」ことを意識して設問
を作成する。
- ☑ 語彙や言語材料に関する設問
は、対話の流れや文脈の中で
解答を導くようにさせる。
- ☑ 未習表現が正答とならないよ
う留意する。

各ワークシートは開隆堂出版
ホームページからダウンロー
ドができます。



「思考・判断・表現」の 観点を評価する テストづくり

テストと評価の
関係について、
川名先生に聞いて
みたよ！

川名 隆行

千葉大学教育学部附属中学校プロパー教諭

Profile

千葉大学を卒業後、現職校に着任。在職中に同大学修士課程を修了。千葉県内の公立中学校、県立中学校での勤務を経て、再び現職校で教鞭を執る。

変化への対応

現行学習指導要領は平成29(2017)年に告示され、中学校では令和3(2021)年度から全面实施となっています。今回の改訂は、評価に関わる観点の刷新もあり、非常に大きな変化のあるものとなりました。今年度は全面实施2年目ですが、まだまだ現行学習指導要領で求められている内容が具現化されていないのが現状ではないでしょうか。私自身も自分の実践を振り返りながら、自戒の念を込めて、考えていきたいと思います。

まず、私たちが考えていかなくてはならないのは、今回の改訂の趣旨を理解することです。何のために改訂されたのかを考えると、今後壁が立ちはだかったときでも、自ずと答えのようなものが見えてくるはず。漠然としたものであっても、方向性が見えているだけでその後

何をしたらよいか分かりやすくなります。今回は紙幅の都合もありますし、私がここで説明するよりもっとわかりやすい解説書も存在していますので、改訂の意図についてはそちらをご覧くださいと思います。しかし、学習指導要領自体や学習指導要領解説は熟読することをおすすめします。どうしたらよいのか悩んでいる時間があるのであれば、学習指導要領を読むことに時間を使うほうが有効です。また、個人的には国立教育政策研



左から、中学校学習指導要領(平成29年告示)、中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 外国語編、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

究所から出されている、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」もおすすめです。私は、評価する際やテストを作成する際に何度も読み返しています。

パフォーマンステスト

パフォーマンステストを作成する際、皆さんはどんなことを意識されているでしょうか。工夫されている先生もいらっしゃると思いますので、パフォーマンステスト集のようなものが今後本誌に掲載されることを期待しつつ、作成の仕方について確認していきたいと思います。

最初にお伝えしたいのは、これもやはり、計画的に設定された年間指導計画に基づくものであることが求められているということです。パフォーマンステストでは、「内容のまとまりごとの評価規準」(表1)、つまり3つの観点×5つの領域の15の項目のどれを評価したいかが計画されている状態が望まれます。

各項目の評価規準について、ここでは記載を割愛しますが、前述の「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」には例が掲載されていますので、ご参照ください。一般的なパフォーマンステストでは表1の7～15の項目を評価することになると思います。たとえば、ALTと対話をさせる場合、7～9を評価することが多いでしょう。しかし、工夫次第では項目を絞ることも増やすこともできると思います(何かの記事を読んで、それについて即興でやり取りする場合、5を加えることもできるでしょう)。

テスト作成についての話が、評価の話になってしまっていますが、テストの作成と評価は表裏一体です。ど

表1 「内容のまとまりごとの評価規準」

	知・技	思・判・表	主体的
聞くこと	1	2	3
読むこと	4	5	6
やり取り	7	8	9
発表	10	11	12
書くこと	13	14	15

んなテストを作るかと考えてから評価規準を設定することもできますが、バランスを考えて作成しないと、偏った評価になってしまう恐れもあります。

指導計画やパフォーマンステストをすべて自作しようとするとなかなか大変ですが、SUNSHINEには参考資料がたくさんありますし、パフォーマンステストもOur Projectを中心に行っていけば必要な評価材料は揃います。各学校の実情に合わせて部分的に変更していく形をとると、負担も少なく準備を進めることができるのではないのでしょうか。

ペーパーテスト

ペーパーテストに限ったことではありませんが、「思考・判断・表現」を評価する際、生徒が思考力、判断力、表現力を発揮できるような設定が重要になってきます。したがって、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定する必要があります。たとえば、単に「自分の好きなものやことについて書きなさい」という出題の仕方ではなく、「あなたは、来週の月曜日にオーストラリアの中学生とオンライン交流会をすることになりました。相手に自分のことを知ってもらうために、また、初回の交流会で会話が盛り上がるようにするために、自分の好きなものやことについて手紙を書きなさい」というような出題の仕方になります。

開隆堂出版のホームページには、ループリックをはじめ、有益な情報や資料が盛りだくさんです。ぜひご一読ください。



開隆堂出版HPより

おしえて アリソン先生



長谷川 アリソン 立教大学講師

1989年から福島県内の小・中学校で英語を指導。2012年から宮城教育大学の特任教授。現在は東京の大学で英語教育の指導法などを教えている。

第1回 LとRの発音

ネイティブスピーカーの長谷川アリソン先生による「英語の発音指導法3分間動画」を全4回で連載いたします。スキマ時間にぜひご覧ください！
第1回は、日本人にとって難しいとされている「LとRの発音」について、授業ですぐに使えるフレーズを用いながら解説いたします。

この動画へのリンクはこちら ➡



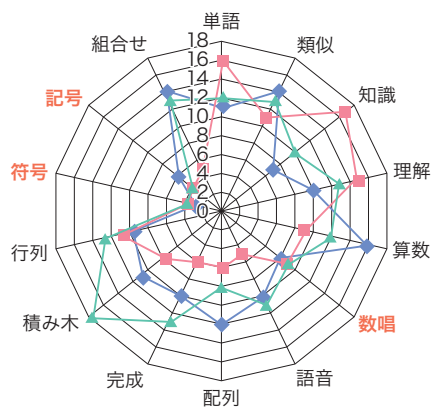
知って
おきたい

特別支援教育

第1回 知る、気づく、そして救う学び

学習者の特性や、英語学習の難しさの原因に関する知識をあらかじめ意識していると、学習者のつまずきに早期に気づき、手立てをし、その学びを救うことができる可能性が高くなります。

一例として、英語を苦手とする高校2年生3名のある知能検査の結果を示します。この結果から、「数唱、記号、符号」の点数が共通して低いことがわかります。「数唱」の難しさは「ワーキングメモリの弱さ」「機械的暗記の苦手さ」につながり、「記号や符号」の難しさは「視知覚、空間認知の弱さ」「処理速度の遅さ」「運動協応、短期記憶、書く速度と正確さ」に影響しやすいと考えられます。このようなことを意識して指導にあたると、たとえば「英単語の学習」が極端に困難な学習者は、そもそもアルファベットの習得が不十分であることや、文字と音の関係、つまり音韻認識の弱さが背景にあることにより、単語学習の困難が引き起こされているかもしれない



いことに気づきます。困難の原因に気づくことで、指導の手立てもより具体的になります。

今後3号にわたり、「読み書き」「文字習得」「単語学習」というテーマで、学習者のつまずきに早期に気づき、手立てを考えるヒントを述べていきます。

飯島 睦美 群馬大学 大学教育センター教授

英国バーミンガム大学修士。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位満期取得退学。



中学校英語情報誌

Sunshine Letter Vol.1

非売品



開隆堂出版株式会社

本社 〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1 ☎ 03-5684-6111

2022年9月26日印刷 2022年9月30日発行 編集兼発行人 岩塚太郎

発行所 開隆堂出版株式会社 〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1

☎ (03) 5684-6121 (営業)、5684-6118 (販売)、5684-6115 (編集) <https://www.kairyudo.co.jp/>

北海道支社 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4番地21 52山ビル7階 ☎ 011-231-0403
東北支社 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-3-10 仙台TBビル4階 ☎ 022-742-1213
名古屋支社 〒461-0004 愛知県名古屋市中区東区葵1丁目15番18号 オフィスサンゴヤ9階 ☎ 052-908-5190
大阪支社 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-10-16 ☎ 06-6531-5782
九州支社 〒810-0075 福岡県福岡市中央区港2-1-5 FYCビル3階 ☎ 092-733-0174